



さわやか

健康
誠実
敬愛

令和5年10月11日 西東京市立田無第二中学校 10月号

「初めて」尽くしの宿泊学習(修学旅行)

①初めての宿泊行事準備

今年の3年生は、新型コロナウイルス対策のために、小学校高学年の時から行事が中止になり、宿泊学習を一度も経験していない人がほとんどでした。2年前に1年生で企画していたスキー教室も実行委員会を発足し、しおりも完成させ、学年一同期待に胸膨らませている中で「中止」が決定しました。悔しい思いを胸に、最後の宿泊行事である修学旅行に向けて準備が始まりました。5月から準備を開始。奈良・京都各地の観光名所について調べ学習を実施し、完成したレポートを廊下に掲示をしました。生徒たちはお互いの調査情報を見ながら、自分たちの班の見学地について話し合いを進めました。その後、夏休み前までに行動計画とそれに伴う予算の計算を行いました。昨年度実施した浅草・上野の校外学習の経験を活かし、班長と副班長を中心に順調に計画を立てていきました。そして遂に修学旅行、それぞれが9月9日の朝を万感の思いで迎えました。



②初めての新幹線と大型バスツアー

9月9日土曜日、一人の遅れもなく東京駅に集合し、他校のにぎやかな様子を横目に、二中学生は私語なく開校式を終えました。そして新幹線に乗車。生徒からは旅の始まりの興奮からか座席を回転させる度に感動の声が上がりました。京都に到着してからすぐにバスで奈良へ。バスガイドさんの質問に元気よく返事をするかたわら、周りの席の友達と和気あいあいとした雰囲気でも過ごしていました。最初の見学場所は法隆寺。宝物館にて、バスで説明があった夢違観音像や玉虫厨子、百万塔を中心に国宝の数々を鑑賞していました。特に百済観音像は、お祈りすると「男子はイケメンになれる、女子はイケメンに出会える」と説明があったためか、多くの生徒が熱心に手を合わせていました。



③初めての奈良、鹿との出会い

奈良公園に着くと皆一斉に班行動に移り、それぞれの目的地に向かって行きました。奈良ではチェックポイントの東大寺をはじめ、春日大社や興福寺の見学を行いました。特に東大寺の大仏は想像していた以上に巨大だったようで、後に感想文に書いた人も大勢いました。「怖かった」とネガティブなことも書かれた鹿達も、たくさんの生徒達から鹿せんべいももらっていました。チェックポイントにて「鹿せんべいは人が食べるものじゃないよ」と再三警告するも、「もう食べちゃいました」と報告する生徒も。最終的には大きな遅れもなく、時間通りに活動を終わりました。

④初めての宿泊、学年で食べる夕食

奈良の「万葉若草の宿 三笠」は旅行者から人気のあるお宿。計画はしていたものの、実際に宿に到着

すると、生徒達は興奮と不安が入り混じり落ち着きがない様子も見られましたが、状況を把握していくうちに冷静さを取り戻したようでした。待ちに待った、学年全員で顔を合わせて食べる「初の夕食」。すき焼きに唐揚げなど人気メニューがずらりと並び、夢中になってお腹がいっぱいになるまでお箸が止まりませんでした。食後は薬師寺僧侶の方からのご法話のお時間。「どうせ固い話なんだろうなあ」という大方の予想を冒頭から気持ちよく裏切り、大変馴染みやすい語り口調で奈良のお寺についてお話いただきました。聞き手は度々大爆笑、生徒参加型のコーナーもあり、始終大盛り上がりでした。初めての宿泊先での夜は興奮してなかなか寝付けない生徒もいましたが、一日の疲れが勝り、その後すぐに全員就寝しました。



⑤初めての京都、そしてスマートフォン無しの班行動

二日目、朝8時半には全員京都へ。チェックポイントである清水寺を除いて、特に人気だった場所は伏見稲荷大社、平等院、銀閣寺、そして二条城。時々雨が降ることもありました。基本的に気温が高く、京都はどこもかしこも観光客で大賑わい。想像以上に体力を消耗して、予定していた見学地を巡り切れない班もありました。そして持っているのは先生と連絡が取れる通話機能のみの携帯電話一台だけ。校外学習ではスマートフォンを使用していましたが、土地勘のない場所で地図とバスの路線図しか頼れるものはありません。それでも生徒達は仲間とはぐれることなく行動し、慣れない街で皆必死に次の宿を目指しました。

⑥初めてのタクシー行動、そして東京へ

三日目はお昼までの約5時間、タクシーの運転手さんとの班行動。金閣寺や北野天満宮、嵐山など、前日に見学できなかった地域を中心に観光地を回りました。運転手の皆様のガイドや楽しい話は「車内の時間を充実させてくれた」「ためになった」と生徒たちからも好評でした。お土産の荷物もかさんできたところで、京都劇場前での閉校式。他校の修学旅行生がひしめき合う中、皆頑張って話を聞く姿勢を整えてくれました。帰りの新幹線では疲れてぐっすり寝ている人と、最後まで興奮状態の人とで極端に分かれていました。どちらの人達も充実した三日間を過ごせたのがうかがえる、良い表情をしていました。こうして、本年度の修学旅行は天候にも恵まれ、大きな事件や事故もなく終了することができました。過去の校外学習で得た経験もあり、生徒達の班別行動を自主的に進める姿は教員に安心感さえ与える程でした。その反面、初の宿泊行事という点で部屋での過ごし方や基本的な行動と思われるようなことでも戸惑いを隠せない生徒が何人もおり、これまでの感染症予防対策の爪痕を感じることもありました。

「初めて」尽くしの宿泊学習は、大変意義深い体験として生徒たちの心に刻まれました。次の行事は合唱コンクール。全学年合同実施の場で、後輩に立派なお手本を見せられるよう、生徒達のさらなる活躍を期待しています。

